

令和 8 年度 伊東市立北中学校 学校経営全体構想図(グランドデザイン)

◎国の方針

「生きる力」の育成
 ・新学習指導要領に基づく令和の日本型学校教育の構築

◎県の方針

・未来を切り拓く人材の育成と社会を生き抜く力を育む教育の実現

【学校教育目標】

**笑顔があふれ、主体的に行動し、
 チーム北中として組織力を発揮する生徒**

◎伊東市の方針

・目指す学校像
 「夢や希望を育む園・学校」
 ・重点目標
 「連携・協働」

【学校経営目標】

「5S」を軸とし、生徒の姿に成果が表れる教育の推進

《合い言葉》

チーム北中 心はひとつ

「5S」 ① Student (生徒中心) ② Safety(安心・安全な) ③ Speedy(素早い)
 ④ Supple (しなやかな) ⑤ Sustainable(持続可能な)

《生徒の実態》

- 男女問わず、互いに助け合いながら協力して活動することができる。
- 新しくことや外的な圧に弱く、困難なことから逃げる傾向がある。
- 明るく生活している生徒が多い。
- 受け身で人任せな面がある。
- 落ち着いて学習に取り組むことができる。
- 小学校から人間関係が変わらず、自分を変えるチャンスがない。
- 与えられた課題や決められたことなどに、真面目に取り組むことができる。
- 不登校の出現率が高い。

【重点目標】 個を磨き、心を鍛える

徳 特別活動指導部

◎目標「集団の一員としての自覚をもって切磋琢磨し、自己実現を図る生徒」

《具体的な目指す姿》

- (1) 笑顔: ① 一人一人が係活動や委員会活動等に責任をもって取り組もうとしている。
 ② よりよい人間関係を形成しようとしている。
 ③ 将来の夢や目標をもとにキャリア形成と自己実現をしようとしている。
- (2) 主体的: ① 話し合い活動において、自らの考えを発信したり再考したりしようとしている。
 ② 他学年との交流や協力をし、目標をもって活動に取り組もうとしている。
- (3) チーム北中: ① 常時活動や企画活動に積極的に参加し、一丸となって北中をよりよくしようとしている。
 ② 主体的な集団行動での関わり合いの中で、集団への所属感や連帯感を深めようとしている。

Prep

◎目標「認め合い、学び合い、共に高まる生徒」

《具体的な目指す姿》

- (1) 笑顔: 失敗や間違いを恐れず、安心して学習に参加し、分からないことにも挑戦しようとする。
- (2) 主体的: 課題や授業の中から自分なりの問いをもち、見通しをもって学習に取り組む。
- (3) チーム北中: 自分の考えを伝え、仲間の考えを尊重しながら、協働して学びを深めようとする。

知
学
習
指
導
部

◎目標「互いに認め合い、仲間とともに自分の良さを発揮できる生徒」

《具体的な目指す姿》

- (1) 笑顔: 全ての生徒が認められ、互いの個性を尊重し合うことができる。
- (2) 主体的: 誰もが安心して生活を自らの手によって創り上げることができる。
- (3) チーム北中: 様々な活動において、互いに補完し合うことができる。

体
生
活
安
全
指
導
部

Do

5期制による実践

〈1期〉 4/1~5/31
【萌芽】

〈2期〉 6/1~8/26
【根気】

〈3期〉 8/27~10/25
【共創】

〈4期〉 10/26~1/5
【邁進】

〈5期〉 1/6~3/31
【飛躍】

◎教育の質の向上

- (1) PDRサイクルにより、短期的に改善を図る。
 - ① 学校関係者評価委員会を年2回実施
 - ② 学校評価を年3回実施
 - ③ 期ごとに振り返りを実施
- (2) 勤務環境の改善

Review

◎開かれた学校づくり

- (1) 閉校に向け、PTA や地域との連携を図る。
 - ① 行事等でのPTA 活動の活用
 - ② 地域人材、ボランティア等の活用
- (2) 積極的な情報発信を図る。
 - ① 学校、学年だよりによる地域、保護者への情報提供
 - ② 学校メールを活用した情報提供や情報収集